

自主貢献

あいきつは あふれる笑顔の あいことば

URL <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/nishikidai/>

横浜市立錦台中学校 学校だより

発行日 令和3年1月7日(木)

発行者 学校長 古木 喜雅

所在地 神奈川区西寺尾三丁目10番1号

電話 401-3644 FAX431-0244



新年明けましておめでとうございます

～今年こそ人とのかかわりを大切に～

校長 古木 喜雅

新年明けましておめでとうございます。令和3年を迎えました。今年こそ、新型コロナウイルス感染拡大防止が進んで収束への道筋がつき、少しでも活気あふれる1年になるよう祈りたいです。2021年、皆様にとってよい年になりますようお祈り申し上げます。

令和3年は、東京オリンピック・パラリンピック実施の予定もあります。学校行事についても、感染防止対策をしっかり講じながら、基本的に実施していく方向性を大切にしていきたいと思えます。一方で、生徒みなさんの健康と安全を守る視点を重視して状況を見極め、検証・検討をしていきたいと思えます。少しでも良い方向、明るい方向に進んで欲しい令和3年です。

令和3年度、中学校にとっては新学習指導要領の完全実施の節目の年となります。今回の改定では、「社会に開かれた教育課程」や「資質・能力」ベースの考え方を重視しています。つまり、

- ① これからの社会が必要とする資質・能力とは何かを考え、学校と社会や地域が教育の目標を共有していくなど、学校教育を学校に閉じないこと。
- ② 「★何を理解し何ができるか ☆理解していることをどう使うか ❶ どう社会や世界と関わろうとするか」、⇒「★知識・技能の習得 ☆思考力・判断力・表現力の育成 ❶ 学びに向かう力・人間性の涵養」を学びの観点としていくこと。

この内容を受けて、連絡票の各教科の観点も今までの4観点(国語は5観点)から、次の3観点到整理されます。①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度 です。

本校では、「問題発見・問題活用能力」と「コミュニケーション能力」の2つを育成すべき資質・能力として位置づけて、教育活動の重点にしていきたいと思えます。これらの内容の詳しい発信についても、生徒保護者の皆様にわかりやすい情報提供を、今後も模索していきます。

昨年本校における新型コロナウイルス感染拡大防止については、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。今後もガイドラインに則った、正しい感染防止対策を続けていきます。今年はいろいろな「つながり」が希薄にならないように願うばかりです。令和3年がどんな年になるのか誰にも予測ができない状況ですが、学校としてできることを模索して展開していきたいと思えます。こんな状況の中、皆様から励ましのお言葉いただき、本当にありがとうございます。今年も、本校教育活動へのご理解とご支援を賜りますよう、よろしく願い致します。